## 希少26 黒沢ウラジロモミ・クロベ遺伝資源









1. 森林管理署:日光森林管理署 2. 森林計画区:鬼怒川森林計画区

3. 所在地:栃木県日光市

4. 林小班:栃木県 日光市鬼怒沼外1国有林 42 い1

5. 面積:13.88 ha

6. 設定年月日:昭和62年(1987年)黒沢ウラジロモミ林木遺伝資源保存林に設定 平成30年4月1日 旧黒沢ウラジロモミ林木遺伝資源保存林から名称変更

7. 法的規制:水源かん養保安林、国立公園普通地域

8. 設定目的:岩角地といった特殊な立地において、ウラジロモミやクロベを主体とした天然針葉樹林が形成され、学術上及び森林施業上の考証として、また、遺伝資源の確保上貴重である。 このため、土地的極相林として成立しているウラジロモミ・クロベの生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。

9. 特 徵:標高1,130~1,510m。

鬼怒川支流の黒沢の分岐点付近で、北東向き急斜面に成立している天然生林である。 本保護林の大部分は急峻な岩角地で形成され、岩角地上には、ウラジロモミ・クロベ・ ヒメコマツなどが混在する針葉樹林が成立し、岩角地下部の崖錐堆積地に、サワグル ミ・トチノキなどの広葉樹が優占する渓畔林が成立している。針葉樹林が成立してい る岩角地は、急峻な崖地のため斜面上部へ登ることは難しい。

10. 保護・管理及び利用に関する事項:禁伐、更新は原則として天然下種更新によることとする。



